

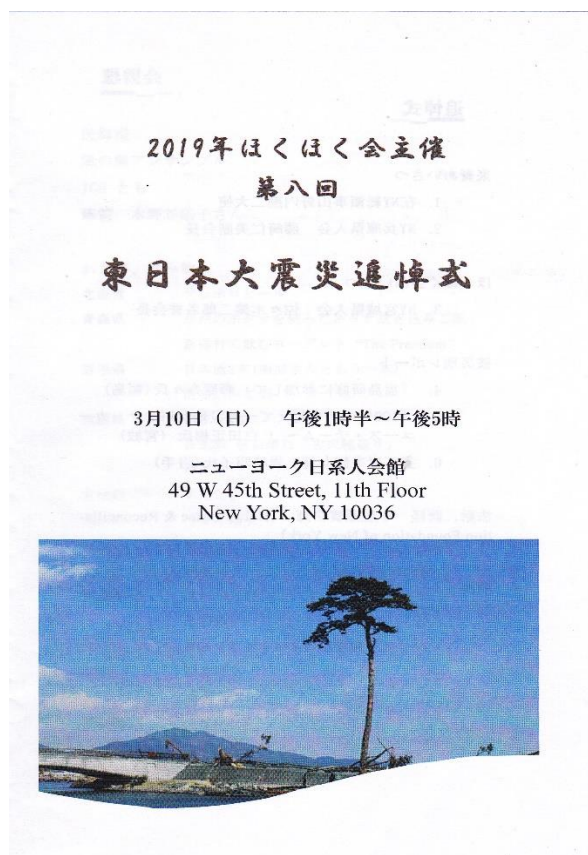
第八回東日本大震災追悼式

大震災日より一日早い、3月10日2019年（日曜日）恒例の第八回東日本大震災追悼式が、ニューヨーク日系人会会館で開催されました。この追悼式は、大きな被災県である、岩手、宮城、福島を含む東北六県プラス北海道による連合会である、“ほくほく会”の主催によるもので、“忘れない”をモットーに毎年開催されているものです。式は二部に別れ、一部では来賓のご挨拶、被災地からの現状報告（岩手、宮城、福島の各県）、その後、中垣顕實法師による法話、読経に続き、午後2時46分に参加者全員で一分間の黙祷を捧げました。

今年もニューヨーク領事館の在NY総領事山野内勘二大使よりご挨拶を頂戴しました。

岩手の被災地からの現状報告は、釜石市にある宝来館の岩崎昭子女将が、ビデオで根浜海岸の現状、三陸鉄道開通、今年釜石で2試合開催されるラグビーワールドカップなどについて、分かりやすく報告して下さいました。

二部は、ほくほく会の懇親会で、エンタテインメント、持ち寄りの食事を囲んで楽しい時間を過ごしました。今回初めて、NY民舞座の方が、岩手で教わってきたと言う、“北上鬼剣舞”を披露されました。今回も100名以上の方々参列して下さいました。



在NY総領事山野内勘二大使のご挨拶



中垣顕實法師の法話



司会の宮城県人会大清水会長



岩崎昭子女将の報告を紹介する岩手県人会幹事の佐々木正博さん



ビデオで釜石の現状を報告される、宝来館の岩崎昭子女将



岩崎昭子女将



ほくほく会代表で、ご挨拶される
佐々木健二郎宮城県人会名誉会長



福島県人会員藤原奈々さんの報告



宮城県人会員白田正樹さんの報告

エンターテインメント



北上鬼剣舞



NY 岩手県人会名誉会長・岩崎雄亮さんからのご投稿(2019.3.13)